

情報公開連絡会について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2016年4月19日）

Campus Life News vol.1の表面右段に「あたらしいメディアの設置などを機会に、これまで毎月開催していた学生担当副学長による情報公開連絡会は廃止したい」とありますが、なぜ新しいメディアの設置が学生に関する情報を公開・周知する場である情報公開連絡会の廃止に結びつくのでしょうか？

情報公開連絡会という従来の情報発信に加え、今回副学長が提示された新メディアによって情報発信をより強化するのではないのですか？

また、情報公開連絡会は副学長と学生が直接、Face to Faceで有意義な意見交換・意見共有を行える場所であるという側面もあると思います（ごく一部、副学長を叩く場所と勘違いしておられる方もいらっしゃるようですが）。

新メディアにはその側面の代替となるものはありません（この学生意見箱は厚生掛を通じた間接的なものであり、Face to Faceではありません）。

情報公開連絡会の今後について再考いただきたく存じます。

【回答】（回答日：2016年7月11日）

（学生担当理事・副学長 川添信介）

情報公開連絡会は学生と副学長が対面で有意義に意見交換・意見の共有を行う場となりうるものですが、ご意見にありますように、現在は、一部の学生等が、一方的な主張を繰り返し、大学側に詰問口調で問い詰める場となっています。また、以前からも、意見交換の場というよりもむしろ「団交」のように一方的な主張を大学側に吞ませるような状況にありました。こういった状況を鑑み、Campus Life News vol.1に掲載していますように、情報公開連絡会は廃止したいと考えております。

なお、廃止の時期は未定です。

しかし、大学から学生の皆さんへの情報発信が途絶えることは避けなければならず、Campus Life Newsの発行やツイッターでの情報発信、大学HP上での部局長会議・研究科長部会の議事録や学生生活委員会の議事概要の公開、この学生意見箱での学生のみなさんからのご質問の受け付けなど新たな手法を導入し、今後も学内情報を発信してまいります。

学生のみなさまにはご理解いただきますようお願いいたします。